

## 中学校第1学年 学級活動学習指導案

### 1 題材名 「情報を深く見る」(自作資料)

#### 2 題材設定の理由

##### ○ 題材について

携帯電話、コンピュータ、インターネットなど情報ツールの進歩はめざましく、現代社会はまさしく情報が氾濫していると言える。また、それらの情報は有益なものばかりではなく、無益、有害なものも増えてきており、それらが引き起こす混乱や事件も後を絶たず、むしろ増加の一途をたどっている。特に、ダイレクトメールや迷惑メールに代表されるように、情報を入手する意志をもたなくても、様々な情報が身の回りに置かれているような状態である。このような現代社会を生きる子どもたちは、社会に氾濫する情報を正しく見極める力が必要となってくると考え、この題材を設定した。

##### ○ 生徒の実態について

学級の生徒たちは、男女で協力して取り組もうとする姿勢をもっており、話し合いにおいても、友達の意見に耳を傾けようとする生徒が多く、意欲的に参加できる。情報ツール等の使用状況については、自由に使える携帯電話を持っているという生徒は数名であるものの、クラスのほぼ半数の生徒たちが家族の携帯電話を借りてメールのやり取りなどを行っている。メールをしたことがない生徒たちも、今後はコミュニケーション手段の一つとして携帯電話を用いることが十分予測される。こうした状況において、情報に関するリテラシーの授業を行うことは、意義があると思われる。

##### ○ 指導について

指導に当たっては、まず、同じ映像の音楽を変えて視聴させることで、音楽やナレーションの違いによって受け取る印象が変わるということに気付かせ、メディアの特性を理解させる。

また、携帯メールをしっかりと読むことを通して、その情報が何を伝えたいのかを読みとろうとする態度を養い、自分の考えを他と比べることで深めることができるような指導を行いたい。特に、チェーンメールをはじめとする各種のメールやテレビというメディアを用いてリテラシーについての指導を深めたいと考える。知らなかったこと、正しく読みとることができなかったことよりも、知らないことが多いということに気付き情報を正しく見つめることが大切だと思えることができるような指導を行いたい。

### 3 本時のねらい

友達と話し合うことで、自分の意見をより深めさせるとともにメディアの特性を理解し、情報を正しく見つめようとする態度を育てる。

過程	活動の内容	指導・援助の留意点
活動の開始	1 情報ソースについて考える。 2 メディアの特性を考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 10px auto; width: fit-content;">情報の正しい見方について考えよう。</div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報を伝えてくれるものにはどんなものがあるのか考えさせ、様々なメディアがあることに気付かせる。</li> <li>・ 同じニュース映像のBGMを変えて視聴させることで、メディアというのは、編集の仕方によって、受ける印象も異なる場合があることを理解させる。その上で、どんな内容なのかをより深く読みとろうとすることが大切であることを伝える。</li> </ul> <p>■ 映像を比較しながら、その違いを探し出そうとしているか。</p>
活動の展開	3 メールについて考える。 (1) 文字情報の特性を考える。 (2) メールについて個人で考える。 (3) メールについてグループで考える。 (4) グループごとに発表し、みんなで話し合う。 (5) メールの正しい見方を知る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 携帯メールの文字情報だけを読ませることで、人それぞれ受け取り方が違い、誤解を与える場合があることも理解させる。</li> <li>・ 11種類のチェーンメールを「危険なメール」「注意すべきメール」「安全なメール」に分類させることを通して、情報を深く読み取ろうとする態度を養う。</li> <li>・ メール分類をグループで話し合う際に、分類した理由も述べるようにさせる。</li> <li>・ 友達の意見を聞くことで、自分とは違った考え方や見方があることに気付かせる。また、話し合っただけで分類を再考していく中で、判断するポイントについても考えさせるようにする。</li> <li>・ 各グループが分類した理由を聞くことで、メールの内容を吟味する態度を養う。</li> <li>・ 十分、生徒から意見を聞いた後で答えを発表し、それぞれどのようなポイントでメールを判断していくのかも合わせて紹介する。</li> <li>・ チェーンメールの危険性、メールの特性などを伝え、対処法を学ばせる。</li> <li>・ 答え合わせよりも間違いに気付くことができたということが大切であり、自分たちにはまだ知らないことが多いということを自覚させる。</li> </ul> <p>■ 自分の意見と、友達の意見を比較しながら聞き、自分の考えを深めることができたか。</p>
活動のまとめ	4 教師の話聞く。 5 自己を見つめる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報を見分ける力のことを「メディア・リテラシー」ということを示し、今後の生活の中での意識を高めるよう助言する。</li> <li>・ 心のノート「コミュニケーションは心のキャッチボール」を読む。</li> <li>・ 今日の学習で、自分が気付いたこと、学んだことを書かせることで、今後の生活に生かすようにさせる。</li> </ul> <p>■ 情報はいろいろなところから発信されていて、それらの情報の中身について、正しく判断することが大切だと分かる。</p>